

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 株式会社 岡山村田製作所		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒701-4241 岡山県瀬戸内市邑久町福元77番地	
本票作成	部署名：株式会社 岡山村田製作所 管理部環境課				
主たる業種	分類コード	28	業種名：電子部品・デバイス・電子回路製造業		
事業の概要	事業内容：セラミック原料・インダクタ・多層デバイスの製造 従業員数：1,562名				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	株式会社 岡山村田製作所 本社		岡山県瀬戸内市邑久町福元77番地	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 27 年度)	(平成 28 )年度排出量	目標年度(平成 28 年度)
	71,736 t CO <sub>2</sub>	78,070 t CO <sub>2</sub>	71,018 t CO <sub>2</sub>

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 28 )年度排出量
	①	株式会社 岡山村田製作所 本社	78,070 t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>

削減目標の達成状況	計画期間：平成 28 年度 ～ 平成 28 年度 ( 1 箇年度)			
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	( 28 )年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	△ 22.1 %	1.0 %	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 売上高	原単位当たり排出量		
		基準年度	( 28 )年度	目標年度
		693 kg CO <sub>2</sub> /百万円)	846 kgCO <sub>2</sub> /(百万円)	686 kgCO <sub>2</sub> /(百万円)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 28 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

高単価製品の売り上げが前年比74%と低迷し、逆に低単価製品の売り上げが増加(110~260%)した事で、売上高原単位が悪化した。  
 製品全体の生産数量では前年比121%と大きく増加しており、生産数量比においては前年実績同等の原単位となる。  
 平成28年度には前年実績の5%を超えるCO<sub>2</sub>排出量削減取組を実施しているが、クリーンルームの増床による空調負荷などのベース電力増加に伴いエネルギー使用量が増加した結果、上記生産数量原単位においても変化が見えない状況となった。

**【推進体制】**

- ・省エネ法に基づくエネルギー管理統括者を中心としたエネルギー管理体制を整備
- ・ISO14001に基づき、事業所長をトップとした環境管理体制のもと、環境改善を推進
- ・共通ユーティリティー管理担当者、製造部門省エネ推進者で省エネ施策検討会を定期的実施

**【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】**

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
株式会社 岡山村田製作所 本社	(28年度実施分) ①高効率変圧器への更新 ②インバーターコンプレッサーの導入 ③圧空の供給圧低減  (今後実施予定分) ④電気炉の開口部(回転部)閉鎖による放熱低減。 ⑤加工品の大型化による加工ロス低減に基づく省エネ。 ⑥非稼働設備の待機電力削減。

**【森林保全等吸収源対策への取組】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【その他特記事項】**

- ・アイドリングストップなどのエコドライブの啓発を実施
- ・外部機関による省エネ診断の受診